



Vol.43

CONTENTS

05 研究室探訪

観光・まちづくりの調査から、
新たに発信できる
その土地だけの
価値を見い出す

文化情報学科 阿部 純一郎准教授

06 クローズアップ 梶大生

エネルギーは
子どもたちの笑顔！

管理栄養学科4年 尾方 美有紀さん
管理栄養学科4年 宇田 保奈美さん

12 就活NOW!

就活生突撃レポート

国際言語コミュニケーション学科4年 川端 里佳さん

15 OG INTERVIEW

一般財団法人
カケンテスセンター勤務

生活環境デザイン学科卒業
則武 実玖さん

特集

自分らしく輝くための キャリアデザイン





そもそも

キャリアデザインって？

自分のスキルや強み、ライフスタイルを考慮して、自分らしい生き方や働き方を作り上げていくこと。就職だけでなく、その後の職歴や結婚・出産などを含め、生涯を通して「なりたい自分」を追求する。それがキャリアデザインです。



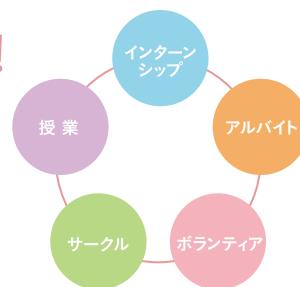
1 学生生活Start!!

- ▼ ● 講座やイベントに参加して多様な世界を知ろう！
- ▼ ● アルバイトやサークルを通じていろんな経験をしよう。
- ▼ ● 自分自身を見つめ、今後の人生をイメージ。



2 学生生活の中で、自分の興味・関心のあるもの、可能性を発見!!

- ▼ ● インターンシップなどを通して自分と社会の関わりを理解。
- ▼ ● 自分の“得意”や“好き”を見極め、伸ばす。
- ▼ ● 新しいことに挑戦する。



3 就職活動Start!!

- ▼ ● 自己分析で自分らしい仕事スタイルを把握。
- ▼ ● 目標に合った業界・企業の絞り込み。
- ▼ ● 生涯を見越した綿密な企業研究と対策。
- ▼ ● OG訪問など人脈作りも忘れずに。



4 卒業、そして社会へ!

- ▼ ● 専門知識や人間性を生かして社会に貢献。
- ▼ ● 「自分らしい生き方」で輝かしい人生を歩もう！

自分らしく輝くためのキャリアデザイン

数字で見る樫山のキャリア

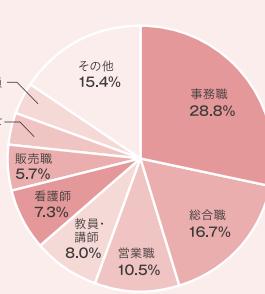
■過去3年間のデータ

年 度	卒業生数(人)	就職希望者数(人)	就職者数(人)	就職率(%)
H26	1,449	1,299	1,268	97.6
H25	1,368	1,214	1,172	96.5
H24	1,430	1,247	1,176	94.3

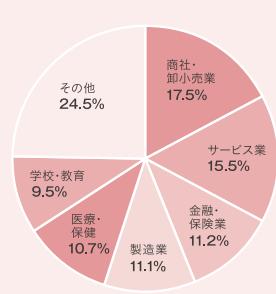
■学科別就職率(H26)



■職種別就職率(H26)



■業種別就職率(H26)



まずは

キャリア育成センターってどんなところ？

2015年4月に開設されたキャリア育成センター。キャリア形成に役立つ講座やイベントの開催、個別の就職支援など、幅広いサービスを通じて、学生一人ひとりの豊かな人生を総合的に考え、一緒に実現していくところです。



資料コーナー

様々な企業の求人情報や会社案内、公務員・教員の募集要項などを自由に閲覧できます。先輩の就職活動の記録も年度別に保存されていますので、企業の姿や具体的な試験内容がわかり、効果的に対策が進められそう！S.P.I.や面接対策の教材もたくさん揃っています。



キャリア支援相談室

履歴書の書き方から削除の練習まで、総勢9名の経験豊富なスタッフが、キャリアに関するあらゆる相談に応えてくれます。相談は当日予約で、就職活動について個々に応じた相談ができます。



キャリア教育推進ルーム

友達との共同研究や情報交換、集団討論の練習といったグループワークが行えるスペース。作業に必要なホワイトボードやタブレット端末も貸し出し可能です。また、インターナンシップの事前指導や報告会、公務員試験対策セミナーなど、多彩なイベントもここで開催されます。



日進キャンパス
キャリア育成センター



気になる企業の情報はここでゲット！

履歴書の書き方から面接対策まで、何でも相談

友達同士での企業研究やグループディスカッションの練習もバッチリ！

日進キャンパスにもあるよ！

人間関係学部のある日進キャンパスにもキャリア育成センターがあります。星ヶ丘キャンパスと同じく、豊富な資料と検索用パソコンが揃い、個人面談も行っています。人間関係学部の学生だけでなく、星ヶ丘キャンパスで、面談の予約がとれなかつた場合にも利用できます。

オススメ

キャリア育成センターを 10倍うまく利用する方法教えます！



求人検索 就活関連資料

エントリーシート・履歴書の作成・ 企業研究・グループディスカッションの練習

個人面談



ココがポイント！

就職活動は情報戦。気になる企業の情報や大学に届いた求人は毎日こまめにチェックすることが大事！

ココが魅力！

SPIの参考書っていろいろあって迷っちゃう。ここなら友達と履歴書やエントリーシートの書き方を相談したり、情報交換できるスペース。人数に合わせてスペースを借りられ、机や椅子も可動式なのでとても便利。ハードな就活も仲間と一緒にがんばれそう。

ココがポイント！

いざ試験！いざ面接！でも不安…。そんな時はまずここへ！応募先の企業に応じて、履歴書・エントリーシートの書き方から面接対策まで、じっくり相談できます。



キャリア育成センターのスタッフの方がたくさんいて誰に相談すればいいのか分かりません。誰でもいいの？



卒業後は大学院進学を考えています。修了時にも就職のサポートを受けられるの？



J-NET(求人サイト)の見方が分かりません。教えてくれますか？



スタッフの誰にでも相談できます。誰に相談すればいいかわからないときは、キャリア育成センター奥の事務室で尋ねてください。相談員は企業OBやキャリアカウンセラーなどいろんなタイプの相談員がいます。どんなことでもお気軽にご相談ください。



A
大学院生の方も学部生と同じサポート（ガイダンスへの参加、相談や求人票の閲覧など）が受けられます。キャリア育成センターを是非ご利用ください。



A
求人サイトはS*mapから利用の他、学外からもアクセスできます。利用方法は就職ガイダンスで説明いたします。対象となる学部3年生、大学院1年生は7月より利用登録を開始し、翌年3月から求人票が公開されます。



企業への
プレエントリーって何？
エントリーとどう違うの？



本格的な就職活動が始まる前、1・2年生はどう利用できるの？



「学校推薦」と
「学校求人」って
どう違うの？



「興味があるので、選考に関する情報をもらう」ために企業のWEBサイトや就職支援企業（○○ナビ）で登録するというのがプレエントリー。その後、説明会等の情報が届き始めます。また、履歴書やエントリーシートなど応募書類の提出がエントリー（=応募）です。プレエントリーは就職活動開始の3月が最も多く、エントリーは4月以降が一般的です。



A
就職活動の方が多い時期には就活生を優先していますが、1・2年生でも、1人20分の面談を随時受け付けています。当日、受付簿で相談の予約をし、指定時間にお越しください。また、資料コーナーで仕事に関する本・雑誌・パンフレットなどは自由に閲覧できます。



A
大学に届く求人票が「学校求人」で応募方法に「学校推薦」と「自由応募」の2種類があります。「学校推薦」は学内での選考を経て、企業へ応募します。自由応募は大学の求人票を見て、自分で応募する方法です。

とにかく

キャリア育成センターSTAFFに相談しよう!



メッセージ

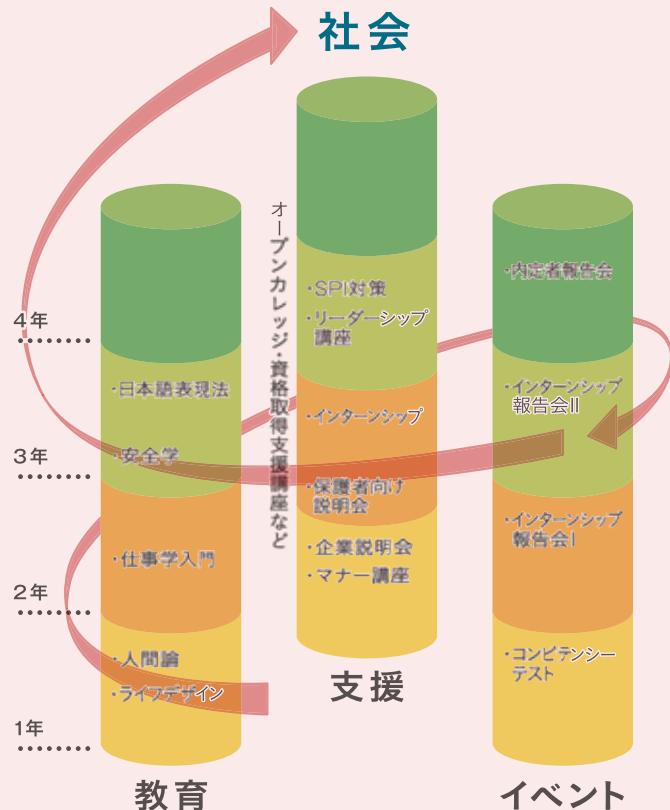


キャリア育成センター長
戸部 栄一教授

今年の4月、キャリアに関する教育と支援活動を一元化した「キャリア育成センター」を開設しました。キャリア育成のプログラムは入学当初からスタートし、「教育・支援・イベント」を連動させながら、1年次は適性に合った進路を考え、2年次は職業意識を高め、3年次は具体的な就職先を決め、4年次の目標達成をめざします。また授業の履修やイベントへの参加をポイント化し、一定の水準に達した学生には、キャリア育成センター独自の修了証を発行することを計画しています。就職活動は、自分自身が成長するチャンスですので、積極的に取り組んでほしいと思います。私たちの願いは、学生一人ひとりの専門性と人間性を育み、生涯を通じて自分らしく輝ける就職を支援することです。

キャリア教育科目で自分をもっと成長させよう！

「女性とキャリア」領域の科目は、女性として社会で活躍できる基礎的能力やスキルを育成する就業体験などを、正規の授業としてカリキュラムに組み込んだもの。学生の皆さんのがらライフデザインを描くきっかけを作り、キャリア形成をしっかりとサポートする、そんな授業です。ぜひ受講してください。



領域7「女性とキャリア」授業科目

- | | |
|---------------|------------|
| ■ファーストイヤーゼミ | ■インターンシップⅡ |
| ■仕事学入門 | ■ジェンダー論入門 |
| ■ライフデザイン | ■安全学 |
| ■ピア・サポート理論と実践 | ■日本語表現法基礎 |
| ■インターンシップⅠ | ■時事問題の理解 |

困った時は、私たちに相談してください。



研究室探訪

文化情報学科 | 阿部 純一郎准教授

観光・まちづくりの調査から、新たに発信できるその土地だけの価値を見い出す

これまで長らく、戦前に日本帝国を旅した観光客や人類学者の旅行記・民族誌と、同時代の植民地政策やフィールド科学との関係を研究してきました。最近は、GHQ占領期の日本の国際観光・国際交流に関する政策動向を調べています。一方、こうした史料研究とは別に、地域資源を活用した観光振興についてフィールド調査も実施し、地域の自然・伝統文化・暮らしが「観光資源」「観光商品」として新たな意味づけを与えられる中で、地域住民の意識や社会関係、生活空間にどのような変化が起こっているかを分析しています。

ゼミでは、毎年ある特定の調査地を決め、地域の観光関係者や市民団体にインタビュー調査を実施します。調査結果は、学外の調査発表会や企画コンテストで発表したり、報告書を作成したり、イベントを企画したりして、お世話になった地元の関係者に還元しています。3年次にはゼミ全体で現地調査を行い基本的な調査スキルを学び、その経験をもとに、4年次の卒業研究では観光・まちづくり関係のテーマを決めて個人で現地調査を実施します。

今後の観光振興・まちづくりには、その土地に本来「あるもの」に光をあて、他の地域では実現できない世界観・価値を発信していくクリエイティブな力が必要です。学生には調査を通して地域の魅力や課題を明らかにしつつ、様々な制約のなかでも物事を前に進めていく力を身につけてほしいです。

PROFILE 阿部 純一郎准教授 Junichiro Abe

名古屋大学大学院環境学研究科にて社会学博士号を取得後、本学に着任。「人の移動・交流」という視点から日本の戦後社会史、国際関係史を見直す作業を進める。最近は、日本の渡航管理制度（パスポート）の歴史を、国際比較も交えて研究。また地域の祭や古い町並みなどの歴史的資源を生かした観光・まちづくりのフィールド調査も進めている。

MY FAVORITE

【ゼミ生たち】

昨年9月にゼミの調査合宿で訪れた小笠原諸島にて。場所はウェザーステーションという島一番の展望台。どこまでもつづく真っ青な大海原を背にして、記念撮影。写真を撮ってくれたのは、現地で旅行社を営む同級生のヒロシ君。



【おがじろう】

中区のテレビ塔下で開催された「旅まつり2015」



にて。小笠原のザトウクジラ「おがじろう」との一枚。当日はまたま学部の卒業パーティだったので、サプライズゲストとして祝辞を述べに式にも出席してもらいました(笑)。

【音楽】

姉がバンドをしていた影響で音楽は好き嫌いなく、何でも聴きます。本を読んだり、執筆しているときはビル・エヴァンスあたりが丁度いいです。邦楽だと最近は「ペトロールズ」というバンドが車内で流れています。



阿部ゼミ Student's VOICE

体験的な学びを通して、社会で生きる力が身につく！

3年生の「観光デザイン論」という講義で、文化的資源を活用した観光地について学び、文化を保存・発信するだけではなく、活用する方法を学びたいと思い、阿部ゼミに入りました。先生は、好奇心旺盛でとてもユニーク、ゼミ生はいつも明るいため、ゼミは、他愛もない話で盛り上がるが多く、和気あいあいとした雰囲気で行われています。

阿部ゼミでは、実地調査がメインなので、大学生の旅行ではなかなか行かない（小笠原・伊良湖・熊野古道など）に調査へ行くこともあります。

実地調査やヒアリング・報告書の作成・発表会の準備など嬉しいゼミですが、その分、スケジュール管理能力や、先を考える力、情報共有を心がけるなど、社会人として必要な能力が身についたと思うので、これから就職活動に生かしたいです。



文化情報学科4年 服部圭那さん

クローズアップ相談大生

管理栄養学科
4年 尾方 美有紀さん
4年 宇田 保奈美さん



エネルギーは子どもたちの笑顔！

1年生の7月頃、入門ゼミの授業で知った「食育し隊おむすび」というボランティア。食べることの大切さ、楽しさ、面白さを伝えることを目的にし、食育クッキングや離乳食講座を行っています。対象は乳児から小学生と幅広く、スタッフは帽大卒業生で管理栄養士の資格を持った方々です。以前から興味を持っていた食育をより深く学びたいと思い、ボランティア活動に参加しました。

子どもたちが主体で料理を作る「食育クッキング」は、包丁の使い方から学ぶAコース、行事・イベント食を作るBコースに分かれています。私たち学生スタッフは調理が円滑に進むよう、子どもたちの疑問点に答え、危険がないように気を配ります。全員が調理出来るように、材料を班の子どもの数で分けるなど、工夫も忘れません。特に好評だったのはおこしものを作った時でした。おこしものは愛知県で桃の節句の時に食べられる郷土料理です。参加した子どもたちが笑顔を見せてくれると、とても嬉しく、やりがいを感じます。

ボランティア活動で得た経験を、めざす夢の糧に

スタッフの話をじっと座って聞くことができずにいた子を見かねて注意しようとすると、管理栄養士のママが「そのままでいいよ」と。同じ年の子でもそれぞれに個性や調理経験に違いがあります。ボランティアの活動は学校で行う授業とは別のもの。他の方へ迷惑をかけなければ、子どもたちが思うままに伸び伸びと調理し、楽しさを知ってもらうことが重要なのだと知りました。スタッフは小学生～高校生の子供を持つお母さん。管理栄養士の先輩として、人生の先輩として、様々なことを教えてもらっています。

おむすびの活動には現在も、卒業研究やアルバイト等の合間に参加しています。家庭科教員という夢を叶るために、おむすびの活動で培った経験が生かせれば良いなと思っています。

また、おむすびでは、学生スタッフを募集しています。子供が好きな方、食育に興味がある方、ボランティアに興味がある方はぜひご連絡ください。食育クッキングの参加者も随時募集しています。

(取材:新聞報道部 中村 華奈)



お米の研ぎ方を子どもたちに説明します。
お米を研いだ後は、お鍋でご飯を炊きました。



管理栄養士の吉田隆子さんが提唱する4つのお皿について、
子どもたちに分かりやすく説明しています。



食育し隊「おむすび」は、
帽大卒業生の管理栄養士ママが
2005年に立ち上げた食育のグループです。
興味がある人はホームページも
見てみてください！

食育し隊「おむすび」のWebサイトアドレス
<http://www.geocities.jp/hinako5963/>
連絡先
gururin-pa@car.ocn.ne.jp

CLUB INTRODUCTION

シンフォニーオーケストラ部



普段はパート練習、1ヶ月に何度かは学生指揮による分奏や合奏もしています。

1年間の集大成を届けるために

本学の入学式や卒業式でも活躍しているシンフォニーオーケストラ部。現在、部員数は50名ほどです。年に一回、2月に開催する「定期演奏会」は、部員全員が揃い、演奏を披露できる唯一の機会。この「定期演奏会」で、1年間の集大成をお届けすることができるよう、日々の練習に励んでいます。また東山動植物園や保健施設などでも依頼演奏を行っており、地域の方々とのつながりも大切にしながら活動しています。

**“エブリディ ハッピーサウンド”
私たちを支えてくれているモットーです。**

もっと明るい音を奏でたい、前向きに練習することができるようになると“エブリディ ハッピーサウンド”というスローガンを今年は掲げました。これはシンフォニーオーケストラ部のメールアドレスの一部にもなっており、OGの先輩たちが決めてくれました。活動ができるのは、先輩方や学園、顧問の先生、講師の先生、地域の方々…様々な人たちとのつながりや支えがあるからこそ。感謝の気持ちを忘れず、私たちにしか作り上げられない新しいシンフォニーオーケストラ部を築けるようがんばっています。

(新聞報道部:吉田 瞳美)



定期演奏会の様子。全身黒色の服がドレスコードです。



弦楽器のコントラバス。
低音でオーケストラをしっかりと支えてくれます！



イベント

平成26年度卒業証書学位記授与式

3 月15日、名古屋国際会議場センチュリーホールにおいて、大学および大学院の卒業証書学位記授与式が行われ、1,455名（学部1,449名、大学院生6名）が旅立ちました。この日、修了・卒業を迎えた大学院生と大学生は、受け取った学位記をしっかりと握り締め、誇らしげな表情を浮かべながら友人らとともに卒業の喜びをかみしめていました。



イベント

平成27年度入学式

4 月3日、名古屋国際会議場センチュリーホールにおいて、大学および大学院の入学式を行いました。新入生を迎える言葉では、森棟公夫理事長・学長が「知識基盤社会に向かう現代では大学で確たる知識とその探究の方法を身につけることが大切です。そのためにも常に問題意識や好奇心を持ち授業に臨み、本学においてわくわくするような知的冒険の旅をして欲しい」と新入生を激励しました。



イベント

学園創立110周年記念 桜山フォーラム「ロコモティブシンドロームって何?」を開催

6 月20日(土)に、学園創立110周年記念 桜山フォーラム「ロコモティブシンドロームって何?」が開催されました。

はじめに、本学生活科学部教授の大木和子氏が、ロコモティブシンドローム(以下、ロコモ)とは骨や関節、筋肉など運動器の障害のために歩けなくなるなど、移動機能の低下をきたした状態であると説明されました。

次に、昭和女子大学大学院生活機構研究科教授の海老沢秀道氏から、ロコモにならないために、転ばないこと、強い骨を持つことが大切であると説明され、ロコモの主な原因となっている「骨粗鬆症による骨折」の予防に重点をおいた食と生活についてのお話がありました。健康寿命を長くするには、欠食せずに三食バランスのよい食事をし、生活習慣病のリスクとなる「肥満」や、痩せすぎによる低栄養を防いで、身体機能を保つことが大切とのことでした。

最後に、早稲田大学スポーツ科学学術院教授の樋口満氏からは、メタボリックシンドロームで肥満の方は運動量が少なくなり、筋肉量・筋力が低下し、ロコモになるケースがみられると、相互の関連性の高さについてのお話がありました。

その後の総合討論では、参加者との質疑応答が活発に行われ、参加者の方から、「とても参考になった。今後の食生活に注意し、前向きに生活したい」「食事、運動がいくつになっても大切であることを改めて、実感できました」との感想が寄せられました。



場内から講師へ多くの質問が出されました



骨密度の変化を説明する大木氏



高齢者の低栄養の危険性を語る海老沢氏



「書評ワークショップ」がスタート

ブロの書評家から書評の書き方を学ぶ全4回の講座、「書評ワークショップ」がスタートしました。

このワークショップは、プロの書評家から、書評とは何か、書評を書くコツは、プロとアマチュアの違いはどこにあるかなどの基本を学び、学生たちが書評の書き方を身につける講座です。昨年度より開催され、今年度は8名の学生が参加しました。

講師は書評家でエッセイストの大矢博子氏。雑誌・新聞への書評寄稿や文庫解説のほか、ブックナビゲーターとしてラジオ番組に出演されるなど幅広く活動されている方です。

第1回となる5月18日(月)はオリエンテーションとして、書評とは何か、書評と評論、読書感想文の違いなどを大矢氏が解説。学生たちはプロの書評と一般の方のレビューを比較しながら書評について理解を深めました。

今後、ワークショップでは学生たちが実際に書評を書くことに挑戦。大矢氏からの講評とアドバイスを受けながら書くことを繰り返し、書評を書く力を高めていきます。また、このワークショップで提出された書評は、国際コミュニケーション学部が発行する学部紀要『言語と表現』に掲載される予定です。



ワークショップのメンバーで自己紹介



文化情報学科

旅行商品企画の授業で 韓国観光公社を訪問！

文化情報学科で観光を学ぶ学生が、韓国の政府観光局である韓国観光公社名古屋支社を訪問しました。この授業は、政府観光局や旅行会社と連携しながら学生自身が旅行商品づくりを体験し、国際観光の現状や商品企画のノウハウを学ぶことを目的としています。

はじめに、支社長の金萬眞氏から、政府観光局の仕事や役割について説明していただき、商品企画については「“売る”ということを前提に、マーケティングを考えながら、商品企画に取り組んで欲しい」と話をされました。続いて、マーケティング・マネージャーの佐藤綾夏氏より、2015年の韓国観光のテーマ（高付加価値観光アイテム、団体誘致、地方観光の活性化など）や観光商品の素材、旅行会社との関わり方等についてレクチャーを受けました。学生たちは、今回の訪問を通して、今後の商品企画にあたり貴重なヒントを得ることができたようです。



金萬眞支社長から政府観光局について伺いました



観光商品企画に関するレクチャーを受ける学生たち



人間関係学科

社会福祉士国家試験で 全国平均を大きく上回る 過去最高の合格率・合格者数

第27回社会福祉士国家試験の結果が発表され、4年生10名、既卒生4名が合格。本学としては過去最高の結果となりました。この結果は10名以上受験した通信を除く東海3県私立大学ではトップ※の合格率であり、本学学生・卒業生の努力と本学のサポートが大きく実を結んだものです。人間関係学科では、20名まで社会福祉士国家試験受験資格の取得ができるカリキュラムを設置。4年次から毎週行われる国家試験対策講座など徹底した受験指導やエクステンションセンターによる対策講座の開講など、学科独自、大学全体でのサポートにより国家資格の取得の応援をしています。

(※新卒・既卒合計の合格率)

[参考]合格率52.6%（全国平均27%）



国家試験対策合宿の様子



子ども発達学科

保育士や教員をめざす学生たちが読み聞かせボランティアを行いました

6 月20日(土)、本学の教育学部の学生5名が、桜山女子大学附属幼稚園・保育園において、読み聞かせボランティアを行いました。

この日は、ご参加いただいた幼児とその保護者7組に、絵本の読み聞かせやペーパーサート(イラストを使った出し物)等を行い、学生たちは表情や声を巧みに使いながら、笑顔で先生役を務めました。学生たちは、「とても勉強になりました。もっとしっかり準備できたのではないかといふ反省もありますが、子どもたちに喜んでもらえて嬉しかったです」と、日頃の学部での学びや練習の成果に手応えを感じるとともに次への課題も見つかるなど、将来に向けての貴重な経験を積むことができました。



読み聞かせをする学生

ペーパーサートを披露

メディア情報学科

岐阜市に岐阜都市ブランド開発の提案を実施

5 月29日(金)、メディア情報学科山川雅智教授のゼミ生が、岐阜市が実施する「岐阜都市ブランド戦略会議」にて、岐阜市の都市ブランド開発の提案を行いました。

岐阜市では平成29年の織田信長公岐阜城入城および岐阜命名450周年に向けて岐阜都市ブランド戦略会議を立ち上げ、岐阜市の都市ブランド力醸成の検討を開始しています。

昨年11月と今年2月に、実際に岐阜市に訪問し、「観光」「産業」のカテゴリーごとにブランド開発を目的とした観察調査やヒアリングを実施しました。今回の発表ではその調査結果の報告とともに、ブランド開発のための取り組み案の提案を行いました。

発表ではまず調査報告として、調査を実施した観光および産業資源が岐阜市外在住の若い女性目線でどのように見えたかを報告し、現状分析の報告がされました。その上で、調査からヒントを得て、岐阜市の観光・産業資産を利用した新たな取り組みを提案。古い町並みが残る通称「川原町」の独特的な雰囲気を生かして、若い女性の集まるスポットに発展させる「川原町改造計画『カラム、コロム、川原町』」など、岐阜市の隠れた魅力を掘り起こす3案が発表されました。スマートフォンアプリを利用した観光客の利便性向上など新しい視点での提案は、会議の参加の方々に強く興味を持たれ、非常に有意義な発表となりました。今後の新たな展開が期待されます。



プレゼンテーションの様子



現代マネジメント学科

『住友理工学生小論文アワード』で熊澤有里さんが優秀賞を受賞

『住 友理工学生小論文アワード』(主催:住友理工株式会社(旧東海ゴム工業株式会社)、協力・事務局運営:株式会社オルタナ)において現代マネジメント学部2年生の熊澤有里さんが優秀賞を受賞しました。

テーマは、「これから男女共同参画とは」であり、熊澤さんの論題は「インクルージョン達成のための女子教育政策—女子大学におけるダイバーシティ教育と男女共同参画社会の形成—」で、男女共同参画社会を男女別学校の共学化のように男女の差異のない社会と捉えて同一化が進んでいることの弊害をブラック企業の問題などを踏まえて論じ、男女の差異を踏まえてワークライフバランス等を考慮し、多様な働き方を認め合うことが真のダイバーシティであり、インクルージョンを達成することになることを示しました。

特に、男女平等や男女同権の観点から否定されがちな別学教育を、女性リーダーの育成等の成果が高いことから見直し、女子校における女子教育と女性の雇用促進政策によって経済社会で活躍する“エコジョ”を育成することで持続可能な社会を達成することを提言し、高く評価されました。

※ダイバーシティ：民族や性別といった相違を多様性として尊重することで活用すること。

※インクルージョン：社会や文化的な相違や個人の特質などを区別や差別とするのではなく、逆に相違を生かしながら一体化をめざして活用すること。



受賞の喜びをかみしめる
熊澤さん



発表の様子



看護学科

看護師・保健師国家試験で合格率100%を達成

第 104回看護師国家試験および第101回保健師国家試験では、本学看護学部の学生たちは看護師、保健師とも受験生全員が合格し、現役合格率100%を達成しました。

2期生となる今年度の卒業生は100名。看護師国家試験では卒業生全員が受験し、全員が合格。保健師国家試験は99名が受験し、全員合格となり、両国家試験とも現役合格率100%を達成。今回の結果は学生の弛まぬ努力と本学のサポートが実を結んだものです。

本学看護学部では1年次より国家試験合格に向けての学修支援と意欲継続のためのサポートを実施。WEBを用いた学修システムを中心に国家試験対策を総合的にサポートしています。

※学年は全て取材時のものです。

就活 NOW!

就職活動に関する情報を届けます。

就活生の声！ 選考が後ろ倒しになってしまった どうなった？どう対応する？

現在の4年生から就職の広報活動・選考活動の後ろ倒しにより、スケジュールが大きく変わりました。大手の企業より先に、中小企業が採用を開始するケースもあり、就職活動のスタートは、さまざま。正式内定の時期が、以前よりも短くなつたにも関わらず、就職活動は長期化しているようです。これから就活を始めるみなさんが、どうすればいいのかを実際の相談就活生とキャリア支援課スタッフに聞きました！

先輩就活生に現状を聞いてみました！！

会社によって、求人を出すタイミングや応募をする時期が全然違うので、最初に少しでも興味を持ったら、会社の規模に関わらず、応募した方がいいです。

現代マネジメント学科 A・Iさん

思ったより、管理栄養士枠、栄養士枠の求人が少ないです。管理栄養学科の学生は、インターンシップの参加者が少ないので、もっと、積極的にインターンシップに参加した方がいいです。

管理栄養学科 M・Hさん

選考活動が後ろ倒しになり、1年間の留学に思いっきり打ち込みました。キャリア育成センターに通う期間が長くなり、モチベーションが高い仲間と知り合い、情報交換できています。J-NETやキャリア育成センターから配信されるお知らせを頻繁にチェックした方がいいです。樅山限定の求人は、特に狙い目です！

メディア情報学科 M・Iさん

選考活動が後ろ倒しになり、自己分析をする時間が増えました。自分についての振り返りは、エントリーシートや履歴書に書き出そうとすると意外に言葉にならなかったり、自分のことが分かっていなかったりするので、時間をかけて考え、早めにキャリア育成センターに通い、スタッフの方にアドバイスをもらうことをおすすめします。また、1,2年生のうちは、いろんな活動にチャレンジしておいた方がいいです。

人間関係学科 M・Kさん

6月から中小企業、8月に大手企業と求人が集中し、卒業研究のピークと重なりすごく大変です。情報は、とにかく早めにたくさん集めておいた方がいいです。求人が集中する頃までに、応募できるところは、応募しておくと落ち着いて選考に臨めると思います。

表現文化学科 R・Mさん

キャリア支援課スタッフからの3つのアドバイス！

企業研究・業界研究は
早めに取り組みましょう！

8月に選考は集中しますが、
9月以降も求人はあります。
見逃さないようにしましょう。

内定をもらったらすぐに
キャリア支援課へ報告を！
複数の内定に迷った場合には
早めに相談に来てください。

就職ガイダンススケジュール

期間（予定）	内 容
10/26(月)～30(金)	・応募書類について 　・履歴書の書き方講座
11/9(月)～13(金)	・応募方法（自由応募・推薦応募）について 　・求人票の見方について、求人ナビシステムの利用について ・説明会申込から試験までの流れ。説明会で気をつけること 　・選考試験について ・筆記試験（WEBテスト）の傾向【筆記試験対策】
11/23(月)～27(金)	・就職活動におけるマナー講座
12/14(月)～18(金)	・内定者報告会

就活生突撃レポート



国際言語コミュニケーション学科 4年

川端 里佳さん



大学3年の春に、インターンシップに参加し、インターネットや本などの情報では知ることができない“生の声”聞くことができ、とても貴重な経験になりました。

小学生の頃から大学生時代までを細かく振り返り、自分の特徴や強み・弱みを洗い出していく作業はとても大変で、途中、自分に自信をなくし、行き詰ってしまうこともありました。しかし、就職活動が本格化する前に、開催されていた合同説明会に積極的に足を運び、就職活動に対する意識の高い学生に触れ合ったり、企業の生の声を聞いたりと、早めに取り組んだおかげで十分に考える時間がとれ、自分自身をしっかりと見つめてスタートできたと思います。

就活生の1週間に密着!

月	火	水	木	金
キャリア支援課の面談 朝の9:00から面談の予約を取ることができるので、朝早くにきて自分の都合のいい時間を選択します。午前中には面談の予約が埋まってしまうことが多いので、選考や説明会の前に大学に寄るようになっています。	説明会に参加 説明会の時に参加する際は、事前にその会社の大体の概要を把握していくようにしています。説明会でのメモは、A4のルーズリーフを使用しており、業種ごとにインデックスをつけて、自分がわかりやすいように保管しています。説明会中に疑問に思ったこと、以前から気になっていたことは、必ず質問をして、心残りのない状態で帰るようにしています。	図書館で筆記試験の勉強 6月は、エントリーシート提出と筆記試験の受験をする企業がほとんどです。筆記試験は、定期的に勉強しない忘れててしまうので、週に2.3回行うようにしています。図書館やキャリア支援課に貸し出し可能なテキストがあるので、借りて勉強することも多いです。	ゼミ卒論の資料作成 週に1.2度、卒論の準備も行います。卒論論文の作成も大學4年生の大きな課題となっているので、就職活動だけにとらわれず、しっかりと取り組むようにしています。	工場見学 製造業では、説明会の他に工場見学ができる企業が多くあります。Webサイトから予約をしたり、実際に電話をかけてお願いをすることもあります。実際に工場を見学し、ものづくりの現場を見るとその企業の特徴や良さが分かるので、なるべく参加するようにしています。

土
アルバイト
私は、大学1年生の頃から、午前中、パン屋で接客のアルバイトを続けています。現在は忙しい時に1.2回のペースでシフトに入っています。アルバイトが良い気分転換となっています。

日
友達とご飯
就職活動中、友達とコミュニケーションをとることはとても大切だと感じています。お互いの情報を交換したり、一瞬でも就職活動のことを忘れ、ただ友達との会話に花を咲かせる時間はリフレッシュにもなり、私にとって重要な時間となっています。

川端さんのこれまでの取り組み

大学2年生

■いくつかの資格の勉強、資格取得

先輩から、就職活動が始まっている間は時間がないと聞いていたので、時間のある2年生のうちに資格の取得に励みました。取得した資格は、簿記・秘書検定・ドイツ語検定・英語検定・TOEIC・Microsoft Office Specialistです。

大学3年生春

■インターンシップに2週間参加

漠然と憧れのあったエアライン業界のインターンシップに参加しました。業務内容に魅力を感じましたが、“何がしたいか”だけではなく、“どのように働きたいか”(福利厚生、復職率)を考え直すようになりました。

大学3年生夏

■TOEICの勉強、企業研究

積極的に海外進出している会社に憧れがあったので、TOEICの勉強に打ち込みました。また、自分の気になる業界について、業界研究したり、日経新聞でチェックするようになりました。

大学3年生秋

■学内のガイダンスへの参加

キャリア支援課主催の学内のガイダンスには全て出席していました。就職活動の進め方など無知だったので、不安に思うことがあれば、キャリア支援課に相談に行ったり、先輩に聞くようにしていました。

大学3年生冬

■合同説明会への参加

マイナビ・リクナビ・日経就活ナビに秋ごろから登録し、冬に開催される合同説明会に積極的に足を運びました。この時期はまだあまり業界を絞りすぎず、幅広い業種の話を聞きに行き、自分の働く姿(理想)とマッチングしていました。

大学4年生直前

■学内企業説明会への参加

私は35社ほど参加しました。大学で開催されるため、時間が許す限りはひたすら出席しました。この時期までは、幅広く見て合う仕事をじっくり選定していくべきだと思います。

後輩へのアドバイス

今、自分が頑張っていることがあれば、写真でも書類でもいいので、その当時を明確に思い出せるような記録を残しておくことです。就職活動では、今まで取り組んできたさまざまなことを振り返り、自分自身を見直します。そのきっかけや手助けとなるような資料は貴重となります。

また、4年生になると、資格取得のための勉強の時間がなかなかとれません。例えば、海外にも展開している会社であればTOEICなどの語学系の検定、事務職を希望するのであれば、パソコンや秘書の検定など、選考に繋がるものはたくさんあります。自分が少しでも気になっている業界があれば、そこに繋がるような資格取得や勉強をしておくことは、決して無駄にはならないと思います。これから就職活動を迎えるにあたり、キャリア支援課と先輩方の力を存分に活用してもらいたいと思います。誰もが初めての経験となるので、何をしていいのかわからなくなるときが必ず訪れると思います。そんな時は、キャリア支援課に足を運んでください。親身になってアドバイスをしてくれるはずです。

私の就活のカギ

落ち込むのは、その日のうち

私は、落ち込んでいいのは1日だけ、と決めています。なかなか上手くいかない時もありますが、その時は思い切り泣いて落ち込みます。そうすることで次の日には、“またがんばろう!”という気持ちになることができます。

サークルに行く

私はバレーボールサークルに所属しているので、余裕ができたときは体を動かしに行ってます。幼いころから、体を動かすことが大好きだったので、サークルに行くと体も心もリフレッシュすることができます。また、心置きなく付き合える同期、優しい先輩、かわいい後輩たちに会えることも、自分自身の大きな活力となります。

MY POINT

自己啓発本を読む

私は読書が好きなので、普段から本をよく読みますが、就職活動を始めてから特に自己啓発本を多く読むようになりました。自分に余裕がなくなったときや、落ち込んだときに、心に響く言葉がたくさん載っています。説明会で移動時間が長くなるときが増えたので、そのような隙間時間を使って読書をしています。特にお勧めなのは、松澤萬紀『100%好かれる1%の習慣』(ダイヤモンド社、2013年)、岸見一郎・古賀史健『嫌われる勇気』(ダイヤモンド社、2013年)です。



エクステンションセンター

エクステンションセンターでは、学生のみなさんの資格取得を応援する「キャリアアップ講座」を用意しています。情報収集、ご相談だけでも大歓迎です。

栃山オープンカレッジ

オススメ!

在学生の
キャリアアップに
おすすめ
厳選3講座

栃山オープンカレッジは、
年間100講座以上。
語学講座なども豊富に
あります。

受付方法や受付期間などの詳細は、「栃山オープンカレッジ冊子」または「Webサイト（「栃山オープンカレッジ」で検索）」をご覧ください。

合格報奨金対象

TOEICテスト対策

企業のグローバル化が進む中、多くの企業で、TOEICスコアをエントリーシートに記入することは今や必須となっています。この講座では、初回にレベルチェックテストを実施し、2回目以降は演習を通して必要な知識やスキルを効率よく習得できます。

開催日	10/8(木)～
申込締切日	9/30(水)
受講料	24,400円

就職対策・ 筆記試験マスター

就職の選考では、面接だけでなく一般教養試験などを通じて社会人として最低限必要な学力、教養、常識を備えているか試されます。本講座は、人文・社会・自然科学の全分野を幅広く復習し、様々な就職試験に対する一般常識力を養成します。特に多くの学生が苦手とする「数学」は、基礎から確実な理解をめざし、SPI3対策も行います。

開催日	10/1(木)～
申込締切日	9/14(月)
受講料	30,300円

秘書検定準1級対策

秘書検定2級の復習から始め、授業と毎回のテスト、宿題で合格へと導きます。筆記講座最終日から試験日までの質問には、電話やメールで指導しています。全国合格率は30%ですが、この講座では、70%前後合格。準1級合格で、自信を持って前に進みましょう。面接講座は、就職試験にもそのまま役立つと大好評です。合格者には、報奨金5,000円が贈られます。

開催日	9/24(木)～
申込締切日	9/7(月)
受講料	28,400円

※合格報奨金とは、指定の講座を受講し、その年度内に資格試験に合格すると一定額がキャッシュバックされる制度。

受講者の声
INTERVIEW



管理栄養学科 4年
松原 里奈さん

TOEICスコアが100点アップ!

TOEICテスト受験対策(700点コース)

私は英語が好きで、学科の授業にはない英語をもっと勉強し、さらにTOEICの点数を伸ばしたいと考え、この講座を受講しました。わからないことは、エクステンションセンターの方に相談し、事前に、丁寧に教えていただきました。また、初回に、レベルチェックテストがあり、自分のレベルに合った授業を受講できると事前に教えていただいたので特に不安などはありませんでした。この講座は、ただ問題を解いて解説を聞くだけではなく、実際に発音したり、受講生自身が解答を解説したりと、受講生参加型の授業なので楽しく学ぶことができ、かつ、とても身につきやすいと感じました。TOEICの対策や勉強方法を具体的に教えていただけるので、確実に点数アップできます！私は半年間で前回のスコアより100点ほど点数を伸ばすことができました。少人数制で、先生も優しいので、一人でも受講しやすく、発言や質問がとてもしやすい環境であると感じました。これから、グローバル化が進み、語学力が必須になってきているので、英語を身につけることは、仕事だけではなく、様々な場面で生かすことができるとう考えています。努力した分、必ず自分のプラスにつながると思うので、時間のある大学生のうちに気軽に、この講座に挑戦してみてください。

募集

春季ヨーロッパ研修旅行

このプログラムは、企画・主催を代理店が行い、エクステンションセンターが参加募集について積極的に協力する協賛事業です。在学生ならどなたでも参加可能です。

プログラムのメリット

- ★選べる2つのオリジナルコース
- ★芸術と歴史を学ぶ
- ★食文化発見
- ★人気都市ではゆっくり自由行動
- ★大学教員・女性添乗員同行
- ★オンライン旅日記で旅行の様子を添乗員がレポート

訪問国	Aコース…芸術の国ロシア・モダンな北欧から人気のイタリア・オーストリア・ドイツ・スイス・パリの旅（仮称） Bコース…文明の十字路シチリア島・人気のイタリア・スイス・ドイツ・パリの旅（仮称）
実施期間	平成28年2月中旬～3月上旬で20日間
参加費用	40万円程度
募集人員	各班45名×各コース3出発日 ※合計270名（最少催行人員 各班30名）
主催代理店	日本旅行株式会社名古屋支店 ※各コースとも添乗員1～2名と学内教職員1名が同行します。
募集説明会	平成27年10月上旬に実施 ※保護者の方もご出席いただけます。

詳細は、8月中旬にご案内します。

質問のみでも
OK！

お気軽に
エクステンション
センター(星が丘
キャンパス学園
センター5階)まで
お越しください。

Study Abroad

留学体験レポート

留学先



キャンベラ大学(オーストラリア)

留学期間 ▶ 2014年2月～2014年12月

国際言語コミュニケーション学科3年

吉原 詩織さん

歴代の交換留学生で優秀な先輩方がキャンベラ大学を選ばれていることに魅力を感じ、キャンベラ大学を選びました。また、この大学への枠が1名のみということで、誰にも頼らずに生活していくのではないかという期待も含め、選びました。

現地では、試験がIELTS*方式なので、出発前に2回受験したIELTSの勉強をマイペースに引き続き行っていました。国際交流センターに関わっている先生のご好意で、個別のIELTS特別対策講座を週1回受講しました。その他の勉強については、特別力を入れていたわけではありませんが、会話力を重視する私としては、学部のネイティブの先生方に以前よりも積極的に話しかけるなどして、英会話をする機会を増やしていました。

キャンベラ大学での授業は、さまざまな学部をまたいで履修していたので、どれも、英語でその学問を学ぶ、という今まで経験したことのないものでした。履修していた授業の中で、一番楽しかったのがEditing Sound and Imageという実践的な授業で、与えられた映像素材を編集したり、自分でショートフィルムの撮影・編集を行うという授業でした。この授業のチュートリアルでは、クラスメイトとソフトウェアについて、編集のやり方についてたくさん話し、切磋琢磨して編集を取り組むことができました。英語で、他の分野の学問することを通して、英語は単

*イギリス・カナダ・オーストラリアへの留学や、英語圏への移住申請に最適なテスト。

に会話の手段でしかないことを再実感しました。

ルームメイト4人との寮生活は、現地の文化を肌で感じる機会が多かったように思います。友達作りは大変ではなく、ルームメイトがさまざまなパーティーに誘ってくれたので、現地の友達をたくさん作ることができました。休日には一緒にお菓子を作るなどして交流を深めました。

これからは、この留学経験を生かし、英語力以外に専門的知識を身につけたいです。例えば、キャンベラ大学でメディアを中心に勉強していたので、映像編集の作業をし、英語を通して世界で活躍する、などです。今のところオーストラリアへ戻って就職するか、経済的に国外での生活が難しい場合は、日本で人と違うことがしたいです。2020年の東京オリンピックには、通訳やマーケティング等、何らかの形で必ず参加したいと考えています。

～留学を希望するみなさんへ～

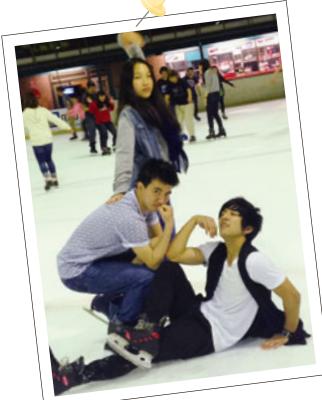
交換留学に選抜されるには、自信が必要です。その自信が根拠のないものであったり、他人に白い目で見られるようなものであっても、自信を持って挑むことができれば、夢は叶うと思います。がんばってください!!



キャンパス内で開かれた
Octoberfestにて、
授業の合間の
友人の1コマ。



パーティーにて。
大人数で時間を楽しむのも大切ですが、
信頼を絆とする友人と
語り合うことが一番好きでした。



たくさんの時を過ごした仲良しの友人2人と
ガールズトークをするのがとっても楽しかったです。



Gold coast出身のルームメイト宅に
滞在した際に連れて行ってくれた
ビーチにて撮影しました。
ルームメイトの兄弟との
ボードゲームと夕暮れを楽しみました。

OG INTERVIEW

誰もが身につけるものだから。
繊維製品の安全性を守り続けたい。

一般財団法人カケンテストセンター 勤務 則武 実玖さん

私が検査した服は絶対に安全。
厳しさと誇りを持って
仕事に取り組んでいます。

衣料品の検査からクレーム解析まで、幅広く担当

私の仕事は、衣類や靴、小物など、様々な繊維製品の安全性や耐久性を検査すること。クライアントの要望に合わせて、縮みや色落ち、素材の混用率を検査する「性能評価」や、有害物質の混入をチェックする「安全性評価」など、その内容は実に多彩です。私たちの検査結果をもとに、製品に付くラベル（素材や洗濯方法などの）の表示が決まるので、念には念を入れて検査を行っています。また、クレーム解析も重要な業務の一つ。例えば、ひと口に変色と言ってもその原因は本当に様々なんです。素材の特性、洗剤や日光による化学変化、「一緒に洗濯した別の衣類の色移り…」。知識と経験から原因を探り、実験や検査を重ねて実証するのは、難しい分ともやりがいがあります。検査結果を報告書にまとめ、クライアントにお渡しする際、「ありがとうございます」と言ってもらえると、嬉しい気持ちでいっぱいに。自分が検査した製品を街で見かけると、「この服は絶対に安全ですよ!」と大声で宣伝したくなっちゃうんです(笑)。

3年生の実習で出会った、検査員という仕事

今の仕事に就いたのは、「TA（テキスタイル・アドバイザー）資格を得るために現場実習で、検査業務を体験したのがきっかけでした。在学中はアパレル分野を中心で学んでいたのですが、デザインなど「見える部分」ではなく、耐久性や安全性など「見えない部分」を担う仕事的重要性に強く惹かれて。それで思い切ってトライし、大学での学びをフルに生かせる専門職に就きました。とはいっても知識も経験も未熟なので、もつと力をつけてどんな検査にも対応できるようになるのが今の目標。そのため日々の業務に加え、TIES（繊維製品品質管理士）の資格にも挑戦中です。実はこの試験の会場は我が母校。受験時に先生方に会えるのも楽しみの一つなんです。

MUST ITEM

グレースケール

色落ちや、他の布への色移りの度合いをはかるアイテム。グレースケールのほか、ブルースケールもあるんです。



裁ちばさみ

様々な検査に回すため、届いた製品はハサミでカット。留め具をゆるめに調節した私専用のはさみなんです。

メジャー

寸法変化率はもちろん首回りや裾周りが無理なく着脱できる「機能寸法」になっているかをチェック!



生活環境デザイン学科のみんなでハロウィンパーティーをした時の写真。自分で、衣装を手作りしてみんなで仮装しました。(一番右が学生時代の則武さん)



縫製や外観に不良が無いかを確認しています。まだわからぬことが多いので、いつも先輩に助けてもらっています。

ADVICE



「私は相応しい仕事って何だろう?」「いったい私は何がしたいの?」。これは、ほとんどの後輩の皆さんに抱える悩みだと思います。私自身も、服づくりが好きで入学したものの、将来どんな職業に就くかまでは考えていませんでした。でも、いろいろな授業を受けたり、資格やアルバイトに挑戦するうちに、「これ面白いな」とか、逆に「これは苦手」というのがわかってくると思います。一人で見つけられなかったら、友達や先生、キャリア育成センターのスタッフに聞いてみるのも手。それぞれの立場からアドバイスをもらうことで、思いがけない業界や、あなたの知らない職業に出会えるかもしれません。一つしか選べない職業だからこそ、より多くの選択肢から厳選できるように。皆さんにも、「食わず嫌いをせず、何事にもまず挑戦」することをお勧めします。

私は、大学は、ズバリ「自分の世界を広げてくれた場所」でした。私は「服づくりが好き」という単純な理由で生活科学部生活環境デザイン学科に入学したのですが、そこで待っていたのは、デザインやパターンはもちろん素材の特性や染色法、さらに入れ間工学や流通まで、アパレルを多面的に理解する幅広い学び。自分の中の既成概念がいい意味で崩れ、3年生では、先生に紹介されたアパレル商社でのアルバイトで、子ども服の企画・生産にも携わりました。そんな中で、次第に興味の対象も「服づくり」から「服と人間の関係性」とシフトし、卒業研究では、「人が手芸作業をした時の脳の働き」について掘り下げるところに。ゼミの仲間との共同研究でしたが、厳しい状況の中でも互いに信頼し合い、協力しながら成果をあげた経験は、一生の財産になりました。「食わず嫌いをせず、何事にもまず挑戦」。大学での経験から生まれた座右の銘を、これからも大切にしたいと思っています。

幅広い専門知識を吸収し、世界を広げた学生時代

PROFILE 則武 実玖さん Miku Noritake

生活環境デザイン学科
平成26年3月卒業
一般財団法人 カケンテスセンター勤務



INFORMATION BOARD

イベントのお知らせ

第54回楣大祭

今年のテーマは『POP – Party Of People –』。POPには弾けるという意味があります。楣大祭に関わる全ての人の笑顔が弾ける大学祭にしたいという願いを込めました。また、POPをParty Of Peopleの略称とし、みんなの大学祭ということで、誰もが気軽に訪れる事ができるPOPなパーティーを作り上げたいという思いも込められています。

日 時	10月17日(土)・18日(日) ※16日(金)は 在学生限定の「前夜祭」
場 所	星が丘キャンパス

第11回「楣山ホームカミングデイ」

卒業生の皆さんに、大学時代の友人や恩師と再会できる場として今年も開催します。楣大祭も同時開催していますので、キャンパスの「今」を見に、ぜひお越しください。

日 時	10月17日(土) 10:00~12:30
場 所	星が丘キャンパス
プログラム	(1)卒業生による講演 講師:原田さとみ氏(短大国文卒) 鈴木美玲氏(国際コミュニケーション学部卒)
	(2)学部交流会
	(3)歴史文化館見学・図書館公開など
問い合わせ	総務課 TEL:052-781-4317

平成27年度「父母の集い」

保護者の皆様と大学との交流の機会として、今年も「父母の集い」を開催します。毎年好評の講演会の他、大学の現状報告や個別相談も実施しますので、ぜひお越しください。

日 時	9月26日(土) 9:30~14:30
場 所	星が丘キャンパス
プログラム	(1)大学の現状報告 (2)就職説明会 (3)講演会 茂木 健一郎氏(脳科学者) (4)レセプション (5)保護者相談会
問い合わせ	総務課 TEL:052-781-4317

ANAビジネスソリューションと教育連携協定を締結しました

学校法人楣山女学園は、6月3日(水)、ANAビジネスソリューション株式会社(本社:東京都港区)との教育連携協定を締結しました。

調印式には、双方の関係者16名が出席して楣山女学園大学で行われ、宮川純一郎社長と森棟公夫理事長とが署名、押印し、協定書を取り交わしました。

この協定に伴い、航空業界をめざす学生らを対象にした講義や空港での実務研修を行うプログラム「ANAエアラインスクール」がエクステンションセンターで開講されます。このプログラムは、全学で単位として認定するなど、航空業界をめざす学生のニーズに応える内容で、8月下旬からスタートします。



学生表彰

平成26年度特別活動奨励賞学生表彰

3月11日、研究活動、文化・芸術活動、スポーツ活動、社会貢献活動など顕著な功績を残した学生を各学部から1名ずつ選出し、特別活動奨励賞学生として称え、表彰式を行いました。



平成27年度学業優秀学生表彰

7月15日、2年次生から4年次生までの在学生で、前年度の定期試験において優秀な成績を修めた各学科学年上位の学生が選出され、各学科の代表者は森棟学長から表彰状を受け取りました。



オリジナルグッズ続々誕生!!

sugiyama natural waterとオリジナルキャンバスノートが誕生し、各キャンパスの売店で販売されています。

sugiyama natural waterをデザインしたのは、生活環境デザイン学科の野々山あかねさん(2014年度卒)、白石真穂さん(4年)、刈谷愛さん(3年)の3人。ひと目で本学とわかるデザインにしたいと女性らしく、丸みが目立つデザインとして中心にターチンチェックの円を据えることや上下の帯と円のターチンチェックの位置を正確に合わせるなど、こだわり抜いたデザインを3名が考案しました。

また、オリジナルキャンバスノートは、表面にはミニーマウスと、星が丘、日進の両キャンバスの建物のほか、樺山女子学園の象徴である金剛鐘とキャンバスの桜をデザイン、また裏面には歴史文化館が描かれています。世界中から愛されるディズニーキャラクター同様、樺山女子学園も多くの方に親しんでもらえることを願っています。



sugiyama natural water
500ml 90円



オリジナルのキャンバスノート
B5サイズ 270円

Event Diary

9 September

- 1日(火) 前期試験合否発表開始
2日(水) オープンカレッジ後期講座開始
4日(金) 前期追・再試験(～10日)
19日(日) 修士学位記授与式
大学院入学式
前期追・再試験合否発表
24日(木) 後期授業開始
26日(土) 父母の集い
27日(日) 後期履修訂正締切

10 October

- 16日(金) 第53回大学祭(～18日)
17日(土) 樺山ホームカミングデイ

II November

- 7日(土) 大学振興会社会見学
秘書検定試験(学内実施)

12 December

- 12日(土) TOEIC IPテスト(学内実施)
27日(日) 冬季休業(～1月4日)

I January

- 5日(火) 後期授業再開
25日(月) 後期試験(～30日)

2 February

- 12日(金) 後期試験合否発表開始日
15日(月) 後期追・再試験(～20日)
中旬 エクステンションセンター協賛企画
「春季ヨーロッパ研修旅行」

3 March

- 未定 学内企業説明会

FORTUNE

エキケンの手相占い



相談者

現代マネジメント学部2年
Mさん

[相談1]将来、結婚・出産をしても仕事を長く続けたいのですが…

将来、結婚・出産をしても仕事を長く続けたいと考えているMさんですが、①の太陽線がはっきり出ていることと運命線がある点から、将来周りの人から自分の実力以上に認められ、仕事を長く続けられると思います。

しかし、注意しなければならないのが、「周りから受ける評価と本来の実力に差がある」という点です。今のうちから実力をつけておくことをお勧めします。ちなみにお仕事は営業よりも事務の方が向いていますよ!

また、結婚や出産というお話を出てきましたが、Mさんの場合④の結婚線をみると、35歳が良い結婚になると思います。しかし、⑤の手首線の下の線が半分までしかないことから、35歳に結婚してしまうと妊娠や出産に難があることを表しています。手相はあくまで運命です。宿命ではないので自らの努力次第で運命は切り拓いていけます。なので、35歳よりも早く結婚できるように「結婚を考えられるような人とだけ恋愛をする」など対策をとられると良いかと思います。

[相談2]最近、アルバイトを始めました。これからの金銭面が気になります。

金銭面に関してですが、悩む必要はありません。手相を見る限りMさんは金銭感覚のしっかりした方だと思います。また、新しいパート先でも周りの方から良い評価を得られると思いますよ!

一点だけアルバイトに関するアドバイスをすると、Mさんは③生命線と知能線の起点がくっついている点から愛情表現が苦手なタイプで営業関係には向きません。ですので、あえてアルバイトは接客業など人と接する仕事をして苦手分野をなくし、自分の実力をつけていくといいと思います。また、恋愛面で言うと、表情によって男性から声をかけづらい状況を作ってしまっている可能性があります。

仕事のためにも恋愛のためにも、表情筋を鍛えておくと良いかもしれませんね!

最後に、冒頭でも言いましたが、Mさんには①の太陽線が濃くはっきりと出ています。この線を持つ人は周りからの信頼度も高い方です。そういう自分の良い部分をさまざまな面で生かせるとすごく良い未来になっていくと思うので、がんばって下さいね!



Mさんの手相

手相は自分の利き手で診断してください。

INFORMATION

秋にはいろいろな大学祭に出店します。もちろん樺大祭にも出店します!大学祭では手相を始め、タロット占いや筮竹占いもしているので、興味のある方はぜひ遊びにきてください!

相談者募集中。希望者はkouhou@sugiyama-u.ac.jpまで。

(占い著述:第27期部長 波多野成美、編集:顧問 加藤 主税)



MY BEST

「お気に入り」とは、「自分にとっての大切な宝物」。

子ども発達学科

浪川 幸彦 教授

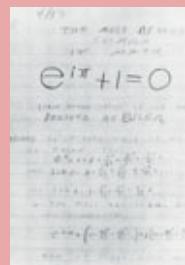
専門分野は数学、特に幾何学、数学教育学。世の中にたくさんいる「数学嫌い」の人達に、どうしたら数学の世界の素晴らしさを分かってもらえるかが目下最大の課題。何にでも好奇心があり、美術館や博物館を訪れたり、自然の中をぶらぶら歩くのが好き。よく訪れるのは徳川美術館と東山植物園。

「お気に入り」とは、「自分にとっての大切な宝物」。ですから紹介するのは少し恥ずかしい。学生さんは今、ちょうどその宝物に出会う時期です。「友達」という宝物はもう持っているかもしれません。30歳ぐらいまでは何か一つ本物の宝物を持ってほしいですね。もし、あなたが真剣に人生を生きているならきっと見つかる、と言うより「出会う」と思います。

ただし、それが「本物」かどうかが分かるには少し年月を要するでしょう。そして、もし本物の宝物をあなたが持っているなら、外からどう見えようと、あなたの人生は豊かな、価値ある人生です。

Best 1

オイラーの公式



私の最も愛する
数式です。この公
式に出会ったのは
大学生の時です
が、本当に大切だ
と分かってきたの
は数学研究者に

なってからのことです。写真はノーベル物理学者ファイマンが15歳でこの公式に出会った際に残したメモ。少し前に話題になった「博士の愛した数式」という映画の中にも出てきます。

Best 2

バッハ作曲「マタイ受難曲」



バッハの音楽に出会ったのは大学の合唱部、バッハの音楽に圧倒されたのは、大学院生時代、1969年に来日したカールリヒターの演奏会やレコードを聞いて。バッハはこの曲の中で自らの信仰を言い表しました。それを示す例がこの自筆符で、「まことにこの人は神の子であった」と歌われる合唱のバス・パートの音符の数が14個で、これはバッハ自身を示しています。

Best 3

孫の写真



私の爺バカを
示すだけのもので
すが、この写真は
特に気に入って、
ずっと携帯の待ち
受けにして持ち歩
いています。強く思

うのは、「この子の中に私自身が生きている」との実感です。この感覚は生物の根源的なもので、DNAに書き込まれているのでしょうか。現代の様々な社会問題を考えるときも、まずここに立ち戻ってほしいですね。

つぶやき投稿コーナー スギッター

【投稿先】

次号のテーマ「私のお気に入りの場所」
kouhou@sugiyama-u.ac.jp
広報課まで

今号のテーマ

「今年はじめしたこと」

アルバイト

T.Nさん

部活

A.Aさん

自分で弁当を作る
S.Aさん

初めて髪を染めた

S.Hさん

資格の勉強

A.Kさん

編集後記

大学報「風」43号をお届けいたします。大学生にとって学生生活の中心的活動は学問ですが、その学問的知識を生かした卒業後の社会生活の準備も重要な活動のひとつです。本号では、本年4月に新たに設立されたキャリア育成センターの紹介をはじめとして、キャリア形成の支援サービス、キャリア関係の授業、就活生の生活、エクステンションセンターの紹介、OGの活躍など、卒業後の社会生活を充実させるのに役立つと思われる情報を多数掲載いたしました。ご一読の上、ご活用いただければ幸いです。

本誌についてのご意見・ご感想をkouhou@sugiyama-u.ac.jpにお寄せください。